

平成27年度木のあふれる街づくり事業

かごしま木づかいモデル施設の整備

No.1 木造多目的モデル棟 [鹿児島市]



【 木材使用量 】

13. 495 m³ (スギ)

【 助成額 】

5, 000, 000 円

【 整備の概要 】

これまで中型建築物は非木造で設計・建設されていたが、新しい工法及び県産材を利用した木造モデル棟を整備。

【 事業主体 】 鹿児島県木造住宅協同組合

No.2 ホテル南洲館 [鹿児島市]



【 木材使用量 】

3. 86 m³ (スギ, ヒノキ)

【 助成額 】

4, 500, 000 円

【 整備の概要 】

ホテル客室の内装を県産材により改修し、利用者に木の香りを感じてもらうとともに、安全・安心の空間を提供。

【 事業主体 】 有限会社 南洲館

No.3 塩屋 [南九州市]



【 木材使用量 】

2. 16 m³ (スギ)

【 助成額 】

1, 200, 000 円

【 整備の概要 】

商店街の空店舗対策として、県産材により築100年の古民家を改修し、温かみのあるコミュニティの場を提供。

【 事業主体 】 NPO法人 穎娃おこそ会

かごしま木づかいモデル施設の整備

No.4 なかしま歯科クリニック [志布志市]



【事業主体】 医療法人 なかしま歯科クリニック

【木材使用量】

7.28 m³ (スギ)

【助成額】

2,200,000 円

【整備の概要】

クリニックの内外装を県産材により改修し、利用者や地域の方々に癒やしの空間を提供。

No.5 あゆみの森幼稚園 [屋久島町]



【事業主体】 学校法人 光の子ども自然学園

【木材使用量】

24.5 m³ (スギ)

【助成額】

5,000,000 円

【整備の概要】

園舎の内外装を県産材により改修し、子供たちや保護者に木の温もりを肌で感じてもらう「木育」の場を提供。

木製品の開発及び普及

No.1 人にやさしいスギ丸太A字柵



【事業主体】 NPO法人 森と木の研究所

【使用樹種】

スギ

【助成額】

290,000円

【開発の概要】

県産スギの小丸太を横方向に置き、それを支持する2基の木製架台からなる移動式の柵。

No.2 焼酎パッケージ「さつま杉」



【事業主体】 有限会社 松田デザイン室

【使用樹種】

スギ

【助成額】

400,000円

【開発の概要】

県産スギの柵目を使用した焼酎パッケージを開発し、商品が持つブランドイメージの向上を図る。

No.3 多目的パーテーション



【事業主体】 有限会社 奥建具製作所

【使用樹種】

スギ

【助成額】

1,650,000円

【開発の概要】

弓状に曲がったパーテーションをつなぎ合わせることで、半円状、円状などになり、多目的に使用可能。

木製品の開発及び普及

No.4 木育の宝箱



【使用樹種】

スギ

【助成額】

50,000円

【開発の概要】

県産材に「触れる」、「つくる」、「知る」の3ステップで発展に活用できる木育の教材詰め合わせ。

【事業主体】 鹿児島大学教育学部技術教育専修木材加工研究室

No.5 簡易木製テント



【使用樹種】

スギ

【助成額】

340,000円

【開発の概要】

各種イベント等で使用されるテントを簡易に組み立てられる木製にすることにより、県産材の需要拡大に寄与。

【事業主体】 ひおきの家づくり協議会